



NEWS

VOL.
184

平成30年10月発行

5年研修旅行



日本一周!?コース

前半…平成30年7月23日(月)～7月28日(土) 後半…平成30年7月31日(火)～8月6日(月)

今年度で4度目になる日本一周!?コースは、北は北海道、南は鹿児島県まで、主に青春18切符で鉄道の在来線を利用した移動で、日本の各地を訪れるコースです。食文化、歴史、言葉、気候などの日本の多様性について五感を通して感じ、理解を深めることが目的でした。5年生39名が参加し、前半行程と後半行程に分かれて実施しました。今年度はコース開始以来初めて台風の影響により行程を短縮するという出来事もありましたが、全員が無事に旅を終えることができました。この旅行を通して日本各地の風土を肌で感じ、自分の郷土に対する感じ方や考え方を深めることができ、学びの深い旅行となりました。



日本最北端・宗谷岬に到達



長距離移動を経て仙台駅へ到着

今回の研修旅行を通して、地元である広島との違いを意識しました。九州には残念ながら上陸できませんでしたが、北は北海道まで、自分にとってはあまり訪れる機会のない東北も観光できて、視野が広がりました。また、今後どこかを訪れる際にも、広島との共通点や相違点を探したいと思います。

5年2組 大越 海侑

5年研修旅行

平成30年7月23日(月)～27日(金)

屋久島・エコプログラム体験

屋久島・エコプログラム体験コースでは、鹿児島にある知覧特攻平和会館での平和学習と、屋久島での自然体験を行いました。

知覧特攻平和会館では、始めに語り部の方から講話を聴き、その後展示資料の見学を行いました。講話では遺書を通して、特攻隊員一人一人の想いが語られ、事前学習で得た知識を心から感じることができました。そして、今の自分たちの生き方を見つめ、平和について考える機会となりました。

屋久島ではシュノーケリングやカヌー、トレッキングの体験を通して川や海的美しさ、屋久杉をはじめとする植物の共生、生命のつながりなど、自然あふれる屋久島を全身で感じることができました。



トレッキング

私は、研修旅行で屋久島に行き、楽しさだけでなくいろいろな学びを得ることができました。屋久島はどこを見てもきれいな自然ばかりで、広島の景色とは違って見えました。エコプログラムでは実際にウミガメ、屋久鹿や屋久猿を見たり、樹齢が長く大きな木や岩肌に生えているコケを触ったり、五感をたくさん使うことができました。屋久島で出会ったガイドさんや地元の人たちがとても優しく出迎えてくれたことが印象に残っています。また自分で行きたいと思えるような研修旅行になりました。

5年4組 中川 愛生



カヌー体験

CONTENTS

●5年研修旅行／日本一周!?コース	1
●5年研修旅行／屋久島・エコプログラム体験	1
●5年研修旅行／パラオコース	2
●オツモエタイカレッジなぎさステイプログラム	2
●4年ニュージーランド語学研修	2
●3年交換留学／タイ	3
●2年ニュージーランド交換留学	3
●1年夏遠足	3
●芸術鑑賞	4
●オープンスクール	4
●挑戦することにわくわく	5
●第54回文化祭Information	5
●TOPICS	6
●CLUB NEWS	6

今年度も太平洋の島国「パラオ共和国」に本校5年生19名が行ってきました。日本から真南に3200km、日本とは時差もないパラオ共和国は、世界でも屈指の親日国で日本語を公用語とする州も有しています。初日には太平洋戦争の激戦地ペリリュー島へ船で1時間かけて行き、戦跡を見学しました。広島で学ぶ平和学習とはまた違った内容に生徒達も真剣に聞き入っていました。研修後半では、パラオ柔道協会の生徒達と交流し、パラオに広がる日本文化を実感することができました。



ペリリュー島に向かう船にて



現地の子供達との交流

私が研修旅行パラオコースに行って感じたことは、パラオの自然の美しさです。私が見てきたものの中で、パラオの自然が一番美しいと感じました。しかし、そのパラオのジュリーフィッシュレイクをはじめとする様々な自然が、地球温暖化やマイクロプラスチックなどの環境問題によりダメージを受けています。改めて少しでも地球を守るために日頃から環境に対する意識を高めていきたいと思いました。 5年5組 田中 開

交換留学／ニュージーランド・オツモエタイ

オツモエタイカレッジなぎさステイプログラム

平成30年7月1日(日)～8日(日)

今回は天候の影響で来日が1日遅れ、滞在期間が短くなりました。さらに、なぎさステイ中も豪雨のため授業カットや休校が相次ぎ、留学生にとっては厳しいプログラム構成となりました。しかし、授業参加、宮島散策など、一つ一つのプログラムを楽しみました。貴重な体験プログラムが中止になったことについても、「残念だがこれこそが貴重な体験だ」と引率のアリ先生は言われました。

交流会、平和学習など、なぎさ生にとっても貴重なプログラムができなかったことは本当に残念でしたが、豪雨の影響で厳しい状況下、予定通り広島を発つことができ、無事にニュージーランドに帰国しました。

英語で会話を続けることは難しかったです。しかし、オツモエタイの生徒たちは真剣に聞いてくれて、気持ちや態度が大切だとわかりました。お互いの国についていろいろなことを話して会話が弾みました。最初に思っていたよりも気軽に話しかけることが仲良くなるコツだと思います。彼らの滞在は1週間と短いものですが、いろいろな刺激を受け、今後の自分に生かせる楽しく良い経験になりました。 5年2組 照井 真奈

オツモエタイの生徒を受け入れて多くのことを得ることができました。今回は大雨の影響もあり、オツモエタイの生徒は家にいることも多く、その分コミュニケーションを多くとることができました。ニュージーランドの今の流行りなど、いろいろなことを知ることができました。一緒にいて話をしていると楽しく笑顔があふれたことは素晴らしい思い出です。 5年2組 河元 伽夏帆



宮島にてガイド生徒と



6年生英会話授業風景

4年ニュージーランド語学研修

平成30年7月22日(日)～8月12日(日)

4年生20名はニュージーランドのタウランガにあるオツモエタイカレッジで、約3週間の語学研修に参加しました。生徒は毎日学校に通う中で、バスの乗り方や授業など、様々な場面を英語で会話しなければならない状況にしながらも、外国での生活に徐々に慣れ親しんでいきました。英語で気持ちを伝えたくても上手に伝えられないというもどかしさも感じつつ、それでも伝わった時の喜びを、自信やさらに積極的にコミュニケーションを図ろうという意欲に変えていきました。このプログラムで経験した出来事を糧として、今後の学校生活、またその将来に向けて大きく飛躍していきましょう。

初めての留学で、最初は言葉に表せないほどの戸惑いを感じていました。未知の国、家族に対してどう接するべきかわからず、孤独感に襲われました。しかし、このまま黙って一人でいてもしょうがないと思い、できるだけ家族と接するようにしました。すると、みんな温かく受け入れてくれ、いつの間にか積極的に話しかけることができるようになりました。どこで会ってもフレンドリーに答えてくれるニュージーランドの人たちのおかげで、楽しい語学留学となり、感謝の気持ちでいっぱいです。 4年5組 後藤 正孝

私は今回の語学研修で初めてホームステイを体験しました。はじめは自分の英語が通じるかとても不安でしたが、やさしく面白いホストファミリーのおかげで充実した日々を過ごすことができました。また、マオリの村に行ったりキウイバードを見たり、ニュージーランドの文化を肌で感じることでとても良い刺激になりました。 4年3組 山田 千尋



ロトルアにて



パディーとともに

3年交換留学／タイ

● 訪問:平成30年7月22日(日)～8月6日(月) 受入:平成30年8月26日(日)～9月8日(土) ●

3回目となる国立カセサート大学附属学校(通称:サティカセ)との交換留学に5名の生徒が参加しました。タイでは盛大な歓迎を受け、サティカセの一員として生活をしました。学校では通常授業以外にもナコンバトムを訪れたり、伝統文化を体験するアクティビティがあったりと、多くの学びを得ながら交流を深めました。

夏休み明けにはサティカセ生が本校を訪れ、華道や茶道、書道などの伝統文化体験や、平和公園への訪問など、様々なアクティビティを体験しました。さらに交流会などを通して異文化理解と友好をより深めました。また、受入れ期間中には交換留学生たちが学習発表として渡航前から深めていた学習と現地調査のまとめを、英語を使いながら堂々と発表しました。

この交換留学を通して、タイの方々の温かさやきめ細やかなおもてなしの心を随所で感じ、視野を大きく広げることができました。



なぎさの制服を着て授業に参加



伝統の衣装を着てナコンバトムへ

今回の交換留学ではいろいろなことを経験することができた。言語が違うので伝えたいことが伝わらないということもたくさんあり、英語の勉強の必要性を強く感じた。しかし、サティカセの人たちとサッカーやバレーをしたり写真を撮ったりと仲良くすることができ、言語が違って人も仲良くすることができるということを勉強できたのがよかった。文化の違いや宗教観の違いもあり、大変なこともあったが、この経験を将来の夢の実現のために今後につなげるとともに、海外の人たちとも積極的に交流をしていきたいと思った。 3年5組 田中 拓大

2年ニュージーランド交換留学

● 平成30年7月24日(火)～8月6日(月) ●

異文化を通じた日本文化の理解、英語・コミュニケーション力の向上を目的として、14名が参加しました。ニュージーランドのオークランドにあるパサデナ中学校がその舞台です。各自ホームステイをし、学校ではパサデナ生と共に授業を受けました。折り紙を使ったなぎさ生による特別授業では、慣れない英語で伝えるという状況乗り越え、達成感と自信を得ることができました。初の海外留学を「楽しかった」という思いで終えることができ、充実した2週間となりました。



折り紙授業風景



マオリの文化は「あやとり」

ニュージーランドの空港に着いた時はとても不安でした。周りを見渡すと英語ばかりで、2週間本当にやっていけるのだろうかと思いました。しかし、英語ができなくてもホストファミリーは理解してくれました。自分に合わせて会話に参加できるように工夫してくれたので、自分も必死に会話に参加しました。この2週間、自分で考える力と英語力を身につけることができ、楽しむことができました。自分がここまで留学を楽しめたのも、いろいろな人の支えのおかげなので、感謝したいです。 2年1組 安部 恵樹

交換留学を終えて、僕はとてもさみしい気持ちになりました。あまりにもホストファミリーとの生活が充実していたからです。今回の旅で身についたことはたくさんあります。英語力やコミュニケーション力はもちろん、海外での生活習慣や持ち物の管理の大切さなど数えきれません。2週間で別れてしまったホストファミリーとはSNSなどを使ってこれからもずっと親しい関係でいたいです。本当に楽しかったです。 2年5組 堀内 晴貴

1年夏遠足

● 平成30年7月26日(木) [3・5組]・27日(金) [2・4組]・30日(月) [1組] ●



心を込めて折った鶴の献納

宮島～平和公園の二つの世界遺産をクルーズ船で巡る夏遠足を行う予定でした。しかし、猛暑のため宮島を断念して、平和公園のみの夏遠足となりました。当日は、原爆ドームの前に集合して、教室で心を込めて折った鶴を献納しました。国立広島原爆死没者追悼平和祈念館での被爆体験朗読会に参加し、被爆者の方の話も聞くことができ、祈念館の見学もすることにより、「ヒロシマ」を見つめ直す良い機会となりました。



原爆ドームの前で

「ひろしま」には「ヒロシマ」「広島」「Hiroshima」などのさまざまな記し方がある。これは原爆を投下されても、平和を守るために悲劇を乗り越えて発信している被爆者、または県民の強さが表れていると思った。特に印象に残ったのは、国立広島原爆死没者追悼平和祈念館だった。館内には、原爆の悲惨さを伝えるための掲示板、体験記、死者をなぐさめるためのオブジェなどがあり、平和への姿勢が見えた。しかし、実際に遺族や死者の痛みは取り除けない。そのことを感じさせてくれた場所だった。 1年5組 金田 湖雪

今年の芸術鑑賞は、佐伯区民文化センターで佐藤健作さんによる和太鼓演奏の鑑賞です。他に類を見ない圧倒的打法と高い技術により世界的に活躍する佐藤さんの演奏は、大迫力と繊細さが融合していました。さらに独特のリズムや助演太鼓の2人との息のあった掛け声を聴いていると、生徒がそれまで持っていた「和太鼓といえばお祭りで見える単純な楽器」という和太鼓演奏のイメージが劇的に変わっていききました。また、聴覚だけではなく視覚的にも楽しめる演出があったり、生徒が実際に和太鼓を叩く機会も設けてくださったりと、佐藤さんの人柄や和太鼓の魅力にも実際にふれることができました。「龍のように力強く、ダンサーのようにしなやか」と称される佐藤さんのダイナミックな動きと迫力を体感した芸術鑑賞となりました。



和太鼓の体験



巨大和太鼓の演奏

パチの打ち方によって音の強弱がはっきりと分かり、曲の様子を思い浮かべながら聞くことができました。4曲目の「GOLD RUSH」では、金がたくさん発見されている情景を太鼓を使って表現していてすごいと思いました。この曲の演技のように、自分の持っている力や技術を最大限に利用する事が大切だとわかりました。「不二、蒼鷹、瑞波」の太鼓は前から見ると太陽に似た形をしており、力強い音の響きを聞くと、とても神秘的だと思いました。
2年6組 秋月 真輝

和太鼓はとても大きな音が出るので、会場の響きはどんな感じになるのか楽しみでしたが、実際に聴いてみて、大きな音の中でも1つ1つの音の粒がはっきりしていて、音がまやけずに響いていて感動しました。3人の息の合った演奏と、心から楽しんで和太鼓をたたいている姿がとても魅力的で、聴いている私まで、楽しくリズムに乗ってしまいました。また、和太鼓の良さが伝わり、良い経験になりました。
6年4組 井野 蒼

オープンスクール

「海の日、なぎさへ」～NAGISAわくわく体験～と題して、オープンスクールを開催しました。小学生には授業やクラブ活動を実際に体験してもらうプログラムを用意しました。授業体験では、英語・国語・数学・理科・社会の5教科はもちろん、創造国際科のiPadを使った授業や、人間科のワークショップなど本校独自の授業も実際に体験していただきました。どの授業も早くから満員になるほど盛況でした。クラブ体験では高校生が中心となって小学生に丁寧に

それぞれのクラブの魅力を伝えていました。中学生には、シェルホールを会場になぎさの教育の良さを伝えられるようなプログラムを用意しました。教員からの説明だけではなく、今年度高校から入学した生徒がiPadを使って学校生活をプレゼンし、校舎を案内しました。今年度も暑い中での開催でしたが、多くの方々に来場していただき、本校の雰囲気・魅力を伝えることができました。



英語科の授業体験



クラブ体験(硬式テニス)



研修旅行展



受付



高校入試説明会



スタンプラリーも好評



創造国際科の授業体験



中学生対象の校舎案内



交流カフェ

挑戦することにわくわく：夏休み外部団体主催プログラム

学校外にも優れた外部団体主催の教育プログラムがあります。本校では、学校外で行われる様々な活動に参加することを奨励しています。今年の夏休みも多くの生徒が主体的にチャレンジし、貴重な経験をしました。この中からいくつかを紹介します。

平成30年度広島県青少年交流団四川省派遣事業

私が四川省派遣事業に参加して感じたことは大きく2つあります。1つ目は都市の発展についてです。訪問前は、四川省は交通の利便性や環境面など生活しにくいことが多いと思っていました。実際に訪問すると、街並みは綺麗で暮らしやすいところだと感じました。また、省都の成都にある世界最大の単体建造物であるグローバルセンターに行ったときは、広島県より発展しているように感じました。2つ目は人々の温かさです。現地の高中生や大学生とたくさん触れ合う機会があり、その度にとっても歓迎してもらいました。慣れない日本語で優しく話してくれたり、中国の伝統楽器を弾いてくれたりもしました。ニュースや新聞、インターネットからの情報とのギャップを痛感した経験となりました。

5年3組 中本 花菜

文科省官民協働海外留学創出プロジェクト 「トビタテ!留学JAPAN日本代表プログラム」

私はこの夏3週間、マルタ共和国で観光インターンシップを行いました。マルタでは主に現地の旅行会社でインターン生として働かせていただき、実際に「働く」ことの大変さ、自分が大好きな観光業に携われることの幸せを感じることができました。自分の足で調べることでガイドブックには載っていないことにも気が付いたり、観光客ではなく仕事として観光地を巡ることで今までとは違う視点で「観光」を考えたりすることができました。そのほかにも自主的に署名活動やインタビューを行いました。一番心に残ったことは急遽始めたゴミ拾いです。たくさんの人に声をかけていただき、地元の新聞に掲載されるお話もいただきました。多くの人々の期待と支援で達成できたこの留学で学んだことを生かし、将来また誰も見たことがない観光ビジネスを展開するために努力していきたいと思っています。

6年1組 藤岡 菜々

無人島体験ツアー

私は無人島体験ツアーに行っておんだことが2つあります。1つ目は、普段の生活のありがたさ、毎日不自由なく過ごしていることを感じました。無人島には電気や水道がなく不自由でした。お風呂に入ることができず、井戸の水を浴びただけでした。その他にも手を洗うためや料理を作るたびに井戸から水をくんで運ぶ作業がとても重くて大変でした。普段だったらでこぼこしていないベッドの上で寝ることができますが、地面にテントを張って寝るだけでとても寝心地が悪かったです。何もない時代から今の時代にいたるまではどれほど人が工夫し、発明していったかと思うと何でもやろうと思えばできるものだと感じました。2つ目は、3年生と4年生とで協力することの大切さです。今年は女子が2人だけだったので男子と馴染めるか不安でした。しかし、いろいろなプログラムで協力するうちに仲良くなっていました。1人で料理をしようと時間が掛かってしまうのでみんなで協力することは大切だと感じることができました。この3日間を通して普段体験できないことをたくさん体験することができました。いろいろなことを自分たちで作る、便利な道具に頼らない生活も意外と楽しかったです。

4年4組 北山りの

私が無人島体験ツアーに参加して学び、感じたことは3つあります。1つ目は、自然と共に生活できたことです。家の中にずっといると時間帯を気にすることはありませんが、無人島では朝日や夕日を見て時間を感じる事ができました。お昼には島を一周したり海に入ったりと普段の生活では経験できないことをして、夜にはご飯を作りました。自然がないと成り立たないことをたくさん経験できて新鮮でした。2つ目は、今の生活の便利さです。クーラーもありません。電子レンジなど便利な調理器具もありません。みんなでロープを引っ張って火種を作ることで改めて便利さを実感しました。3つ目はグループで助け合うことの必要性です。他の人が料理してくれている間に食器を消毒したり、荷物を手分けして持って歩いたりしました。お互いに感謝し合い、やって当たり前という考えはなくなりました。自然の中で、普段できないような体験がたくさんできて、疲れていてもそれ以上の楽しさがあり、3日間があっという間に感じました。

4年5組 伊藤 美月

【主な夏休み外部団体プログラム】

プログラム名	日程	主な活動場所
平成30年度広島県青少年交流団四川省派遣事業	8月1日(水)～6日(月)	中国四川省
トビタテ!留学JAPAN日本代表プログラム	7月29日(日)～8月19日(日)	マルタ共和国
無人島体験ツアー	8月18日(土)～20(月)	岡山県釜島



第54回文化祭Information

今年の文化祭のテーマは『PALETTE(パレット)』です。このテーマは4年4組和田 彩伽さんのアイデアで、「様々な色がのった色とりどりなパレットのように、なぎさのみんなの個性がのった文化祭にしたい」という想いが込められています。

●1日目

校内発表会

日程：平成30年11月9日(金)
場所：本校体育館

●2日目

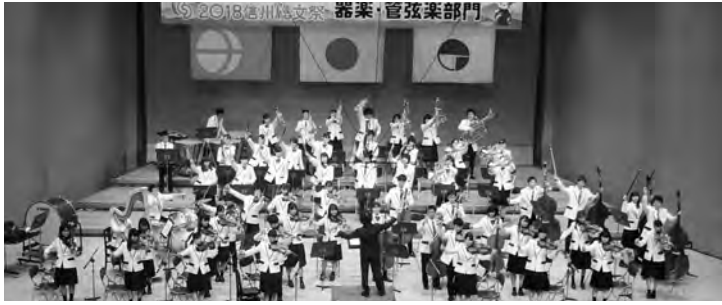
一般公開

日程：平成30年11月11日(日)
場所：本校校舎・体育館・グラウンド

文化祭まで残り1か月となりました。秋休みが明けて後期が始まると、いよいよ文化祭シーズンです。文化祭に向けてクラスや部活動も忙しくなっていますが、同じメンバーでできる文化祭はどの学年も最初で最後です。今年の文化祭テーマ「PALLET」のようにそれぞれの個性が生かせる文化祭をみんなで作り上げ、最高の思い出にしましょう。

高校生徒会文化部長 4年6組 林 莉子

第42回全国高等学校総合文化祭 2018信州総文祭



管弦楽部

部門名：器楽管弦楽部門 日程：8月8日(水)・9日(木)
会場：ホク文化ホール(長野市)

私たちは全国大会で、様々なオーケストラから多くの刺激を受け、オーケストラの素晴らしさを肌で感じることができました。今回の経験を心に刻み、これからの活動に生かし、より多くの人に私たちの音楽を届けていきたいと思ひます。
5年4組 新長 海



バトン部

部門名：マーチングバンド・バトントワリング部門 日程：8月9日(木)
会場：エムウェーブ(長野市) 成績：実行委員会特別賞

比治山女子中学・高等学校と広島修道大学附属鈴峯女子中学・高等学校との広島県合同バトンチームとして出場しました。合同の難しさは多々ありましたが、練習を重ねる中で1つのチームとなり、最高のステージにすることができました。多くの支えとご声援のおかげで頂けた特別賞だと思ひます。ありがとうございます。
5年5組 新畑 百萌果

平成30年度全国高等学校総合体育大会 テニス競技大会

高校硬式テニス部

部門名：個人の部
日程：8月4日(土)～7日(火)
会場：霞ヶ浦テニスコート
(三重県四日市市)
成績：男子シングルス



秋吉 大地(6-2) 2回戦進出
後藤 深太郎(5-5) 2回戦進出
試合でフォアを打ち込む秋吉くん

第65回NHK杯全国高校放送コンテスト

放送部

部門名：創作ラジオドラマ部門
作品名：イクメンとチャリティーの面々
日程：7月23日(月)～26日(木)
会場：NHKホール他



CLUB NEWS

高校水泳部

●第71回広島県高等学校総合体育大会 競泳の部
日程：平成30年6月9日(土)・10日(日)
成績：女子総合 第8位

小西 咲良(5-5) 400m自由形 第2位
800m自由形 第1位
栢井 萌(4-2) 100m背泳ぎ 第3位
200m背泳ぎ 第2位

●平成30年度広島県高等学校選手権水泳競技大会
日程：平成30年6月30日(土)・7月1日(日)
成績：小西 咲良 400m自由形 第4位
800m自由形 第1位
栢井 萌 200m背泳ぎ 第1位
200m個人メドレー 第2位

●第66回中国高等学校選手権水泳競技大会
兼インターハイ予選会
日程：平成30年7月20日(金)～22日(日)
成績：小西 咲良 800m自由形 第5位
400m自由形 第5位
栢井 萌 200m背泳ぎ 第2位
インターハイ出場
200m個人メドレー 第2位
インターハイ出場

高校陸上部

●第66回広島地区高等学校夏季陸上競技選手権大会
日程：平成30年8月8日(水)・9日(木)
成績：男子三段跳 坂元 友斗(5-4) 第6位
男子200M 上本 英毅(4-4)
男子5000M 下田 汰知(4-2)
女子100M、砲丸投 石松 桜杏(4-5)
女子100Mハードル、400Mハードル 大城 さらら(5-3)
女子800M、1500M 北山 りの(4-4)

女子4×400Mリレー 大城 さらら・石松 桜杏・
村中 瑠璃(4-4)・北山 りの・
山本 乃愛(5-3)・望月 恵(5-4)
※記載全種目県大会出場

●第68回広島県高等学校対抗陸上競技選手権大会
日程：平成30年8月25日(土)・26日(日)
成績：男子三段跳 坂元 友斗 第6位

●第44回広島地区高等学校新人陸上競技選手権大会
日程：平成30年9月8日(土)・9日(日)
成績：男子三段跳 坂元 友斗 第2位
女子100Mハードル 山田 千尋(4-3) 第2位
男子200M 渡川 祐人(5-5)
男子走幅飛 津川 晃佑(5-4)
男子4×100Mリレー 坂元 友斗・津川 晃佑・
渡川 祐人・原田 達也(4-2)

女子100M 石松 桜杏・山田 千尋
女子砲丸投 石松 桜杏
女子100Mハードル 大城 さらら
女子400Mハードル 大城 さらら・山本 乃愛
女子800M、1500M 北山 りの
女子4×100Mリレー 望月 恵・石松 桜杏・
山本 乃愛・山田 千尋

女子4×400Mリレー 望月 恵・石松 桜杏・
三浦 奏子(5-1)・村中 瑠璃
※記載全種目県大会出場

●第71回広島地区高等学校夏季テニス競技新人大会
日程：平成30年8月25日(土)・26日(日)
成績：男子シングルス
大西 瑛士(5-5)、藤井 翔太(5-1)、
安達 隆太郎(4-5)、三井 哲朗(4-3) 県大会出場
後藤 深太郎(5-5)、小林 遼河(5-5)
※シード選手として県大会から出場

男子ダブルス
後藤・大西ペア、小林・藤井ペア 県大会出場
女子シングルス
松井 江美里(5-3)、古谷 奏波(4-1)、
岸田 実子(5-4) 県大会出場
女子ダブルス
松井・古谷ペア 県大会出場
古本 理子(5-2)・恵南 円(5-1)ペア 県大会出場

●第85回NHK全国学校音楽コンクール 広島県コンクール
日程：平成30年8月10日(金)
成績：銀賞
●第57回広島県合唱コンクール
日程：平成30年8月11日(土)
成績：銀賞

●平成30年度広島県中学校テニス選手権大会
日程：平成30年7月21日(土)・22日(日)
成績：男子団体戦 ベスト8
女子団体戦 準優勝

●第85回NHK全国学校音楽コンクール 広島県コンクール
日程：平成30年8月10日(金)
成績：銀賞
●第57回広島県合唱コンクール
日程：平成30年8月11日(土)
成績：銀賞

●平成30年度広島県中学校テニス選手権大会
日程：平成30年7月21日(土)・22日(日)
成績：男子団体戦 ベスト8
女子団体戦 準優勝

●第85回NHK全国学校音楽コンクール 広島県コンクール
日程：平成30年8月10日(金)
成績：銀賞
●第57回広島県合唱コンクール
日程：平成30年8月11日(土)
成績：銀賞

●第85回NHK全国学校音楽コンクール 広島県コンクール
日程：平成30年8月10日(金)
成績：銀賞
●第57回広島県合唱コンクール
日程：平成30年8月11日(土)
成績：銀賞

●平成30年度広島県中学校テニス選手権大会
日程：平成30年7月21日(土)・22日(日)
成績：男子団体戦 ベスト8
女子団体戦 準優勝

●第85回NHK全国学校音楽コンクール 広島県コンクール
日程：平成30年8月10日(金)
成績：銀賞
●第57回広島県合唱コンクール
日程：平成30年8月11日(土)
成績：銀賞

●平成30年度広島県中学校テニス選手権大会
日程：平成30年7月21日(土)・22日(日)
成績：男子団体戦 ベスト8
女子団体戦 準優勝

●第85回NHK全国学校音楽コンクール 広島県コンクール
日程：平成30年8月10日(金)
成績：銀賞
●第57回広島県合唱コンクール
日程：平成30年8月11日(土)
成績：銀賞

●平成30年度広島県中学校テニス選手権大会
日程：平成30年7月21日(土)・22日(日)
成績：男子団体戦 ベスト8
女子団体戦 準優勝

●第85回NHK全国学校音楽コンクール 広島県コンクール
日程：平成30年8月10日(金)
成績：銀賞
●第57回広島県合唱コンクール
日程：平成30年8月11日(土)
成績：銀賞

●平成30年度広島県中学校テニス選手権大会
日程：平成30年7月21日(土)・22日(日)
成績：男子団体戦 ベスト8
女子団体戦 準優勝

●第85回NHK全国学校音楽コンクール 広島県コンクール
日程：平成30年8月10日(金)
成績：銀賞
●第57回広島県合唱コンクール
日程：平成30年8月11日(土)
成績：銀賞

●平成30年度広島県中学校テニス選手権大会
日程：平成30年7月21日(土)・22日(日)
成績：男子団体戦 ベスト8
女子団体戦 準優勝

●第85回NHK全国学校音楽コンクール 広島県コンクール
日程：平成30年8月10日(金)
成績：銀賞
●第57回広島県合唱コンクール
日程：平成30年8月11日(土)
成績：銀賞

NEWS183号の訂正・お詫び

中学硬式テニス部

●平成30年度広島県中学校テニス選手権大会
日程：平成30年6月2日(土)・3日(日)
成績：団体戦 男子
訂正前「第3位」 → 訂正後「ベスト8」
団体戦 女子
訂正前「ベスト8」 → 訂正後「第3位」